

たくさんの自然に触れて

対象児 5歳児
製作者 石津由香
作成日 2018年5月10日

ねらい 地域の人や自然に興味を持ち、見たりふれたりする。

あついな~

元気でね~!

描けた?

これぐらいの
大きさがよかったよ

鮎に初
タッチ!

陰に入ると
涼しいね

年長児は地域主催の鮎の放流に参加してきた。川に行くまでの道のりでは「暑くなってきたな~」「日陰になったら涼しいな」といって帽子を脱いだりして体温の変化を楽しんでいた。(自然との関わり)

川に到着するとバケツに鮎を入れてもらい触ったり、数を数えたり、大きさをみて友達と自分のを見比べたりしていた。(数量への関心)
川に流す時には「元気でね~」「大きくなってね」と言って鮎を見送り、その後は友達と「どれくらい大きくなるんだろうな?」と話し、成長を楽しみにしている様子だった。

帰りの道では涼しい所を歩きたいという声にみんなで陰がおおきなところを探し歩いた。上を見上げては大きな木を見つけて「ここなら陰が大きいなど探索しながら楽しんだ。(思考力の芽生え)